

あなたの知らない 瀬戸内海。



事務局職員募集中

事務所見学も随時受付中。
詳しくは裏面をご覧ください。



内海水先区水先人会
Licensed Inlandsea Pilots' Association
Established 1901

日本経済にはなくてはならない存在、それは水先人、

水先人にとってはなくてはならない存在、それはあなたです。

みずさき くにん

水先人とは？

日本経済における貿易の重要性はみなさんもお存知のことと思います。

では、「日本の年間貿易量約9億トンの内、99%以上を船舶により行っている」ということはご存知でしょうか？

主要港に入出港する外航船は年間約10万隻にも上り、そのほとんどは外国人船長と外国人船員により運航されています。

日本の沿岸にはこのような外航船だけでなく、漁船やフェリーなど大小様々な船舶が多数往来しています。また、日本特有の船舶交通ルールや複雑な海域の存在など、特に外航船にとっては様々な困難が伴うこととなります。

そこで、日本の港や水域に対する豊富な知識と高度な操船技術を兼ね備えた水先人が船長のアドバイザーとなり、船舶を無事目的地まで運航出来るよう手助けをしています。

水先人はその高い専門性から、水先法という法律に基づく国家資格とされています。

日本には全国で34の水先区がありますが、なかでも強制水先区と呼ばれる水域については、法律により定められた船舶に対して水先人の乗船が義務付けられています。

瀬戸内海のほぼ全域を範囲とする内海水先区は、3つの強制水先区を含む国内最大の広域水先区で、約150名の水先人が在籍しています。

観光だけでなく貿易の要衝としての瀬戸内海、そこで働く水先人の存在が日本経済を支えています。



ワンポイント！

紅白の旗の意味：「H旗」と呼ばれるもので、「水先人を乗せている」という意味の国際信号旗です。



職務内容

内海水先人会事務局は事務局長のもと、以下のセクションに分かれて仕事をしています。

- 業務部配乗課 船会社や船舶代理店より水先要請を受け、水先人の手配等を行う部署
- 海務課 水先業務を行う上で必要な資料の作成、関係各所（主にユーザーや関係官庁）とのやり取りや水先人養成の為に支援等を行う部署
- 管理部総務課 関係官庁とのやり取りや会全体の事務手続き等を行う部署
- 請求課 水先料に関わる手続き等を行う部署
- 経理課 会全体の一般会計等を行う部署



各セクションのトップに「求める人材像」を聞いてみました

- ・明るく元気で真摯に仕事に取り組む人！
- ・理路整然と物事を判断出来る人！
- ・自発的に取り組み、行動力がある人
- ・探究心のある方
- ・遊び心を持った人！
- ・活発で勢いのある人！
- ・寧ろ鶏口、無為牛後『史記』
- ・柔軟な思考、バランス感覚に優れた方

おもて面の写真

瀬戸大橋を航過しようとする巨大船(全長:245m 幅:42m)にも、もちろん当会の水先人が乗船しています。

沿革

- 明治32(1899)年 3月 水先法 公布。
- 明治34(1901)年 9月 内海水先区水先人組合創立。
(創立時の水先人は外国人16名、日本人5名)
- 大正14(1925)年 3月 最後の外国人水先人が廃業し、以後日本人水先人のみとなる。
- 昭和24(1949)年 8月 水先法の改正により内海水先区は阪神、内海及び関門に三分割される。
- 昭和39(1964)年12月 内海水先区水先人組合を内海水先人会と改称。
- 昭和54(1979)年12月 水先法施行令の一部改正により、明石海峡・備讃瀬戸・来島海峡が強制区域に指定。
(対象船舶：1万総トン以上)
- 平成13(2001)年 9月 創立100周年を迎える。
- 平成18(2006)年 7月 ISO 9001認証取得。
- 平成19(2007)年 4月 水先法改正に伴い、水先法上の法人水先人会「内海水先区水先人会」として設立登記。

当会では、事務所見学も随時受け付けています。「職場の雰囲気や仕事内容をもっと知りたい」という方は、お気軽に電話もしくはメールにてお問い合わせください。説明会に関するお問い合わせも受け付けています。募集要項については、当会ホームページにて掲載中です。

本部所在地

〒650-0042

神戸市中央区京町7番地 新クレセントビル3階

☎ 078-332-7191 ✉ saiyou@inlandsea-pilots.jp

🌐 <http://www.ispa.or.jp> 担当窓口:管理部総務課